

視線入力による重度障害者支援のいま 視線入力訓練アプリEyeMoTによる実例

2024年11月2日（土） 14:00～16:00
（受付開始 13:30）



講師：島根大学総合理工学部
機械・電気電子工学科
助教 伊藤 史人 先生

2014年に約2万円でゲーム用の視線入力装置が登場し、重度障害者のコミュニケーション環境が変わりつつあります。これまで「意識がない」「何もわかっていない」とされている人でも、「わかっている」ことがわかるようになってきました。EyeMoTは、無料で使える視線入力アプリケーションで、ほぼすべての特別支援学校や多くの病院や施設で活用されています。いくつかの実例を通して、視線入力の活用方法をわかりやすくお伝えします。

場所：仙台市中小企業活性化センター セミナールーム（2）

仙台市青葉区中央1-3-1 AER 6階

●JR「仙台駅」下車、仙台駅西口出口より徒歩2分

要申込 会場参加 定員100名 zoom参加 定員50名

※参加ご希望の方は下記事務局までお申込み下さい。

申込締切：10月31日（木）

※写真の撮影、録画、録音は固くお断りします。

この講演会は日本損害保険協会助成事業のため参加費無料です

〈主催〉 遷延性意識障害者・家族の会「宮城県ゆずり葉の会」
〈共催〉 日本意識障害学会、全国遷延性意識障害者・家族の会
〈後援〉 宮城県（予定）、仙台市（予定）、河北新報社（予定）、
宮城県医療ソーシャルワーカー協会（予定）

お申し込み
お問い合わせ

宮城県ゆずり葉の会 事務局（園田）

TEL：090-8345-5177

E-mail：ksonoda@mist.ocn.ne.jp